

(一般会計)

●・・・新規事業 (単位:千円)

5 つのまちづくり	事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
教育費					
4. 安心して 子供を生 み育てる	学校適応指導教室事業	4,231	不登校児童生徒の学校復帰を支援するため、生涯学習センターと旧ポリテクセンター内に学校適応指導教室「せいら」を開設する。	実施 4,208	旅費等を精査し減額
4. 安心して 子供を生 み育てる	スクールアドバイザー事業	4,136	教育相談の専門的な知識・経験を有するスクールアドバイザーを小学校に配置し、適切なカウンセリングを実施する。 ・負担割合 県1/2 市1/2	実施 4,416	臨床心理士の配置に伴い増額
4. 安心して 子供を生 み育てる	学力向上対策推進事業	1,410	小中学校の児童生徒を対象に到達度テスト等を実施し、基礎学力の定着度合いを把握することにより、今後のきめこまやかな指導の充実を図る。	実施	特になし
	同和地区就学等助成事業	312	同和地区生徒の保護者の負担軽減を図るため、進学助成を行う。	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	特別支援児童生徒サポート事業	6,830	小・中学校においてLD(学習障害)やADHD(注意欠陥多動性障害)等の特別な支援を必要とする児童生徒に対し、臨時雇職員を配置し、学習環境の向上を図り、自立を支援する。 ・臨時雇職員 7名	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	フッ素洗口推進事業	113	歯質の強化に極めて有効とされているフッ素を、乳歯及び永久歯が生える時期に積極的に応用するため、幼稚園、小学校においてフッ素による口内洗浄を実施する。 ※今年度から県補助が廃止されたため、市単独事業として実施	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	「オンリーワン」のさが体験活動支援事業	2,795	子どもたちの豊かな感性と郷土への理解と愛着を醸成するため、佐賀のよさを活かし、かつ地域の実状に応じた農林水産業や窯業などの地場産業体験活動を実施する。 ・補助率 県10/10	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	特色ある学校創造事業	2,500	教育活動に関する予算の用途について学校長の裁量の幅を広げることにより、創意工夫を生かした教育活動を行い、学校の自主性、自律性を向上させ、特色ある学校づくりを推進する。 ・委託先 小中学校校長会	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	へき地校区高等学校生徒通学費助成事業	3,000	へき地校区から県内の高校へ通学する生徒について、保護者の経済的負担を軽減するため、通学費の補助を行う。 ・対象校区 波多津東小、滝野小、山代西小 ・負担割合 県1/2 市1/2	実施	特になし

(一般会計)

●・・・新規事業 (単位：千円)

5 つの まちづくり	事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
4. 安心して 子供を生 み育てる	きらきら伊万里っ子 育成事業	1,023	児童・生徒の豊かな心の育成及び自己実現の基礎となる学力の向上を目指すため、指導資料を作成する。 ・委託先 小中学校校長会 ・委託内容 マナーや立ち振る舞いなどの指導資料「伊万里っ子しぐさ」の作成 ※前年度に引き続き県からの委託を受け、いのちの教育に関する実践事例集等の作成を行う。	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	学校図書館支援セン ター推進事業	3,700	学校図書館の効果的な活用や運営のあり方について調査研究を行うため、市民図書館内に学校図書館支援センターを設置するとともに、協力校(大坪小、松浦小、東山代小、啓成中、青嶺中)を指定し、学校図書館に関する業務に携わる協力員を配置する。	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	小学校プール整備事 業	6,000	老朽化の著しい小学校プールのろ過機について、改修及び新規ろ過機の増設等を年次的に行い、教育環境の整備を推進する。 ・対象校 東山代小学校	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校遠距離児 童生徒通学費助成事 業	25,895	遠距離通学の児童生徒の通学手段を確保するため、スクールバスの運行や通学費等の助成を行う。 ・小学校遠距離児童通学費助成事業 8,754千円 ・中学校遠距離生徒通学費助成事業 17,141千円 ・スクールバス 黒川小学校、青嶺中学校 ・通学用タクシー 南波多小学校、東陵中学校 ・通学費補助 小学校4km以上 中学校6km以上	実施 25,738	委託料を精査し減額
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校特別支援 教育就学奨励費助成 事業	1,693	特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者の負担を軽減するため、就学費の助成を行う。 ・小学校特別支援教育就学奨励費助成事業 1,111千円 ・中学校特別支援教育就学奨励費助成事業 582千円 ・対象 給食費、修学旅行費、学用品費など ・負担割合 国1/2 市1/2	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校要保護 ・準要保護児童生徒 就学援助事業	41,377	経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者に対し、学用品費や給食費等の就学援助を行う。 ・小学校要保護・準要保護児童就学援助事業 21,857千円 ・中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業 19,520千円 ・補助率 国1/2(要保護のみ)	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	小・中学校理科教育 振興事業	2,100	市内小中学校の理科教育備品を整備し、教育の充実を図る。 ・備品購入費 小学校 4校×300千円=1,200千円 中学校 3校×300千円= 900千円 ・負担割合 国1/2 市1/2 ・配置予定校 小学校 伊万里、牧島、波多津東、山代西 中学校 伊万里、国見、山代 ※隔年ごとに、小学校4校、中学校3校を整備	実施	特になし

(一般会計)

●・・・新規事業 (単位:千円)

5 つの まちづくり	事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
4. 安心して 子供を生 み育てる	中学校耐震化事業	1,627	平成18年度に実施した耐震化優先度調査に基づき、耐震診断を行う。 ・補助率 国1/3 ・対象校 伊万里中	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	外国青年招致事業	10,927	市内の小中学校へ外国人英語指導助手(ALT)を派遣し、英語教育や授業の補助を行い、子どもたちに「生の英語」に触れ合う機会や外国文化に触れる機会を設ける。 ・小・中学校ALT 3名	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	中学校建設事業	23,000	老朽化の著しい国見中学校について、年次計画に基づき校舎等の実施設計及び地質調査を行う。	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	幼稚園預かり保育事業	108	黒川、波多津東幼稚園において、正規の開園時間終了後や長期休業期間中に、希望する園児を預かり保育する。	実施	特になし
	社会人権・同和教育 団体支援事業	1,800	同和教育の早期解決と人権意識の普及高揚を目的として活動されている伊万里市人権・同和教育推進協議会に対し、補助を行う。	実施	特になし
1. 地域の宝	博物館・美術館構想 研究事業	91	博物館・美術館の建設に向けて、基本構想策定委員会を開催し、基本構想の策定を平成19年度に引き続いて行う。	実施	特になし
1. 地域の宝	● 筒江窯跡調査事業	7,754	大川町内で建設が進められている井手口川ダムの水没区域内に所在する筒江窯跡について、文化財の保護と開発の調整を図るため発掘調査を行う。	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	青少年相談・補導活 動事業	1,782	いじめ・不登校・非行など問題行動が増加するなかで、子どもや家庭がかかえる悩み等を相談できる体制・環境を確立し、問題の早期解決に努める。	実施 1,776	事務費を精査し減額
4. 安心して 子供を生 み育てる	放課後子ども教室推 進事業	900	安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)を設け、地域の人たちの参画を得て、子どもたちと共にさまざまな学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を推進する。 平成20年度は前年度の小学校単位での実施を、各町公民館単位での実施とする。 ・対象 主に小学生 ・負担割合 県2/3 市1/3	実施	特になし

(一般会計)

●・・・新規事業 (単位:千円)

5 つのまちづくり	事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
1. 地域の宝	公民館管理運営事業	89,872	各町公民館の運営及び維持管理を行う。 ※日直業務の見直し 平成19年度の牧島、波多津、大川公民館に引き続き、大川内、南波多、二里公民館の日直を全面的に廃止する。	実施 88,645	施設管理委託料等を精査し減額
1. 地域の宝	伊万里塾推進事業	700	地域の歴史、文化、風土、自然等の特性を活かした地域づくりを推進するため、地域の特性や課題等を踏まえた生涯学習を各種団体と連携しながら、各町公民館を拠点に独自の講座等を開催する。	実施	特になし
1. 地域の宝	特色ある公民館創造事業	400	地域づくりの拠点である公民館の主導のもと、特色ある地域づくりを実践するため、当該事業を委託し、活力ある公民館活動を推進する。 ・委託料 200千円×2館 ・委託先 市公民館連合会	実施	特になし
1. 地域の宝	●大川公民館建設事業	6,600	昭和46年に建設され、経年による老朽化が著しい大川公民館について、大川運動広場内への移転改築に係る設計や地元との協議を行う。 ・事業内容 設計委託料 6,600千円	実施	特になし
4. 安心して子供を 生み育てる	ブックスタート事業	327	生後3か月を迎えた赤ちゃんとその保護者に対して、3か月児健診時に絵本を配布するとともに、ボランティアと協働で読み聞かせを行う。	実施	特になし
1. 地域の宝	ウォーキング大会開催事業	550	誰もが気軽に参加できる「歩きたくなる街伊万里ウォーク」を開催し、市民の健康づくりを推進するとともに、全国のウォーキングファンへ呼びかけることにより、伊万里を広くPRする。 ・委託料 550千円 ※まちづくり交付金対象事業	実施	特になし
	スポーツ振興支援事業	4,184	市民スポーツの振興を図るため、市体育協会等へ各種補助を行う。 また、今年度は県民体育大会が伊万里市・西松浦郡で開催されるため、出場選手の強化を図るための費用を追加する。 ・市体育協会運営費補助金 2,396千円 ・町民スポーツ振興補助金 286千円 ・市スポーツ災害共済会運営費補助金 20千円 ・市内一周駅伝競走大会出場費補助金 182千円 ・県民体育大会出場費補助金 400千円 ・市スポーツ少年団本部運営費補助金 150千円 ・県民体育大会出場選手強化費補助金 750千円	実施	特になし

(一般会計)

●・・・新規事業 (単位:千円)

5 つの まちづくり	事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
	● 県民体育大会開催事業	715	県内7地区を持ち回りで開催されている県民体育大会を伊万里市・西松浦郡で開催する。 ・期日 10月18日(土)、19日(日) ・種目 19種目32種別	実施	特になし
4. 安心して 子供を生 み育てる	学校給食センターP F I 事業	160,833	P F I 手法により整備を行った新学校給食センターの建設経費等を、平成18年度から平成33年度までの16年払いで支払う。 ・維持管理業務費 15,037千円 ・運営業務費 67,006千円 ・施設整備費 78,790千円 ※サービス購入費(維持管理業務費、運営業務費)については、物価の変動指数が上下した場合には費用を変動させる契約となっており、今回指数が上昇したため、平成20年度から増額となる。 ・維持管理業務費 331千円増 (H33までの総額 4,439千円増) ・運営業務費 1,474千円増 (H33までの総額 19,782千円増)	実施	特になし
災害復旧費					
	急傾斜地崩壊防止事業	7,200	家屋等の背後地の急傾斜地や崖地の崩壊による被害の増大を未然に防止するため、その防止工事を行う。 ・実施箇所 南波多町府招上、松浦町藤川内 ・事業費 府招上 2,400千円 藤川内 4,800千円 ・負担割合 県1/2 市1/4 地元1/4	実施	特になし
	急傾斜地崩壊対策事業	8,300	○県営事業負担金 ・実施箇所 大川内町大川内山、脇田町上ノ山、木須町清水浦 ・総事業費 98,000千円 ・負担金 8,300千円 ・負担割合 国45% 県45% 市5% 地元5% (大川内山 国47.5% 県47.5% 市2.5% 地元2.5%)	実施	特になし
公債費					
	長期償還元金 (●公的資金補償金 免除繰上償還金)	255,736	過去に借り入れた起債(政府資金)のうち、高金利(6~7%)のものについて、補償金なしで繰上償還ができるようになったことから、該当の起債について低金利の起債に借換を行う。 ・対象事業債(H20年度末残高) H元 義務教育施設整備事業債 156,439千円 H2 義務教育施設整備事業債 99,297千円	実施	特になし

(一般会計)

●・・・新規事業 (単位：千円)

5 つの まちづくり	事業名	要求額	要求事業の概要	決定状況 (議会提案)	決定(議会提案)における論点、意見等
	公債諸費 (●地方公営企業等 金融機構出資金)	2,548	起債の借入先である公営企業金融公庫が本年10月に解散し、新たに各地方公共団体の出資からなる「地方公営企業等金融機構」が設立されるためその出資を行う。 ・伊万里市出資金総額 4,800千円 一般会計負担分 2,548千円 他会計負担分 2,252千円	実施	特になし
諸支出金					
	水道事業繰出金	82,880	○投資及び出資金 82,880千円 ・井手口川ダム建設出資金	実施	特になし